

令和 3 年 度

事業報告書

社会福祉法人 はぴねす福祉会

目 次

令和 3 年度 事業報告書（案）

法 人 本 部	1	～	4
生活介護事業	5	～	8
居宅介護等事業	9	～	1 0
手話通訳事業	1 2	～	1 4
1. 手話通訳設置事業			
2. 手話通訳者及び要約筆記者派遣事業			
3. 手話奉仕員・要約筆記奉仕員養成研修事業			
4. あゆみの里手話通訳者等派遣事業			
地域活動支援センター事業	1 5	～	1 7
障がい児通所支援事業	1 8	～	1 9
日中一時支援事業	2 0		
相談支援事業	2 1	～	2 4
1. 委託、指定相談支援事業			
2. 島根県高次脳機能障がい者支援事業圏域相談支援拠点業務			
就労支援事業	2 5	～	2 7
就労継続支援 B 型事業	2 8	～	3 0

令和3年度 法人本部事業報告書（案）

1. 役員・評議員の状況

	理事（内業務執行理事）	監 事	評議員
定 数	6 （ 1 ）	2	7
現員数	6 （ 1 ）	2	7

理事・監事 任期 令和3年6月23日～令和5年6月開催予定の定時評議員会まで

評 議 員 任期 令和3年6月23日～令和7年6月開催予定の定時評議員会まで

2. 理事会の開催状況

理事会 年2回以上開催する

（1）定時理事会 6月上旬、3月中旬に開催

（2）臨時理事会 上記以外に必要な応じて開催

回数	開催日	審議事項	出席 理事・監事
1	令和3年 6月8日	議案第1号 令和2年度事業報告書（案）の承認について 議案第2号 令和2年度計算関係書類等（案）及び財産目録等の承認について 議案第3号 令和3年度定時評議員会召集の承認について 議案第4号 定款の一部改定について 議案第5号 新理事・監事の選任について	理事6名 監事1名
2	令和3年 6月22日	議案第6号 新理事・監事の就任同意について 議案第7号 新理事長・新業務執行理事の選定について	理事6名 監事2名
3	令和3年 11月29日	議案第8号 令和3年度第1次補正予算（案）の承認について 議案第9号 臨時評議員会の開催の承認について 議案第10号 就労継続支援B型事業所たんぼぼの移転に伴う賃貸契約の締結の承認について 議案第11号 経理規程の一部変更について 議案第12号 給与規程の一部変更について 議案第13号 就業規則の一部変更について	理事5名 監事2名
4	令和4年 3月24日	議案第14号 令和3年度第2次補正予算（案）の承認について 議案第15号 令和4年度事業計画（案）・収支予算（案）の承認について 議案第16号 臨時評議員会招集の承認について 議案第17号 規程（案）制定の承認について 議案第18号 規程の一部変更について	理事5名 監事2名

3. 評議員会の開催状況

評議員会 年2回以上開催する

(1) 定時評議員会 6月中旬から下旬に開催

(2) 臨時評議員会 上記以外に必要な応じて開催

回数	開催日	審議事項	出席 評議員数
1	令和3年 6月22日	議案第1号 令和2年度計算関係書類及び財産目録等の承認について 議案第2号 新理事・監事の選任の承認について 議案第3号 理事及び監事及び評議員の報酬等の額の承認について 議案第4号 定款の一部改正の承認について	5名
2	令和3年 12月10日	議案第5号 令和3年度第1次補正予算(案)の承認について 議案第6号 就労継続支援B型事業所たんぽぽの移転に伴う賃貸契約の締結の承認について	6名
3	令和3年 3月31日	議案第7号 令和3年度第2次補正予算(案)の承認について 議案第8号 令和4年度事業計画8案)及び収支予算(案)の承認について	7名

4. 監事・会議等

【監査】

- | | |
|------------|--------------------------|
| (1) 竹内会計監査 | 毎月1回実施（講評には各主任が参加） |
| (2) 内部経理監査 | 令和3年5月24日実施 |
| (3) 監事監査 | 令和3年5月25日実施、令和3年11月10日実施 |

【会議】

- | | |
|----------------|--------|
| (1) 運営会議 | 毎月1回開催 |
| (2) 福祉ゾーン連絡協議会 | 毎月1回開催 |

5. 委員会

- | | |
|-------------|-----------------------|
| (1) 苦情解決委員会 | 令和3年4月16日、令和3年11月1日開催 |
|-------------|-----------------------|

- | | |
|----------------|-----------------------|
| (2) 虐待防止委員会 | 令和3年4月16日、令和3年11月1日開催 |
| (3) 衛生委員会 | 毎月1回開催 |
| (4) 防火管理委員会 | 毎月1回開催 |
| | 6月3日 : 避難訓練(水害)実施 |
| | 8月2日 : 児童ディ避難訓練(火災)実施 |
| | 11月4日 : 避難訓練(火災)実施 |
| (5) 評議員選任解任委員会 | 5月24日 |

6. 研修・説明会等

【施設外】

- | | |
|---------------------|------------------|
| 赤い羽根共同募金助成伝達式 | 令和3年6月15日 |
| 治療と仕事の両立支援(労働局研修) | 令和3年7月27日 |
| 安全運転管理者講習 | 令和3年9月10日 |
| 総合実務科研修 | (理事長担当) |
| | ・会社とは 5/17 11/17 |
| | ・こんな時どうする 7/16 |
| | (施設長担当) |
| | ・マナー 5/12 12/6 |
| | ・金銭管理 6/29 12/20 |
| 鮎つかみ取り体験 | 令和3年7月7日 |
| 監事研修 | 令和3年12月10日 |
| 精神障がい者の地域生活を支える会学習会 | 令和3年12月18日 |
| 経営者セミナー | 令和3年12月24日(ZOOM) |
| 益田市指定管理ヒアリング | 令和4年2月3日 |

【施設内】

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 利用者の立場に立ったケア | 令和3年4月24日 |
| 服装・身だしなみに関するグループワーク | |
| 心肺蘇生法講習会 | 令和3年6月16日 |
| ストレスチェック | 令和3年7月 |
| 不審者対応 | 令和3年7月28日(さすまたの使用方法) |

7. 行事等

- | | |
|-------------------|---------------------|
| ・ ブルーライトのつどい | 中止(ライトアップ、青の作品展は実施) |
| ・ 奉仕活動(館内外清掃、草刈り) | 令和3年6月5日 |
| | 令和3年8月7日 |
| | 令和3年10月2日 |
| ・ あゆみの里まつり | 中止 |

8. 加入団体

- ・ 島根県社会福祉協議会

- ・ 益田市社会福祉協議会
- ・ 石西地区人権を考える企業等連絡会
- ・ 益田鹿足成年後見センター
- ・ 島根県安全運転管理者協会
- ・ 益田地区安全運転管理者協会
- ・ 島根県社会福祉法人経営者協議会
- ・ 独立行政法人福祉医療機構
- ・ 島根県西部勤労者共済会
- ・ 島根県障害者スポーツ協会
- ・ 益田市社会福祉法人連合会
- ・ 島根県社会保険協会
- ・ 精神障がい者の地域生活を支える会
- ・ 島根県精神当事者連絡会
- ・ 島根県精神保健福祉協会
- ・ 島根県障がい者就労事業支援センター

9. 成果と課題

(成果)

3 期連続赤字からの脱却

①事業支出においては、当初予算より 5 百万円程度削減できた。

- ・ 人件費の削減 (△1.7 百万円)

定期昇給の据え置き (3 年連続)

今年度より役員報酬の引き下げを実施中

管理職 3 名の夏季及び冬季賞与 30%～50%減給を実施

臨時職員の退職 (5 名)

- ・ その他諸経費の削減 (△4.5 百万円)

②人事考課制度の導入

職員への研修を行い、冬季賞与を評価対象として実施

(課題)

- ・ 事業収入において、当初予算より 16 百万円程度未達となった。

*原因を究明し再発防止・改善を図る。

- ・ 求人に対しての応募反応が遅く、欠員状態が長引くケースがある。

- ・ 採用しても安定した雇用につながっていない。(短期退職が目立つ)

*魅力ある職場づくりに取り組む。

- ・ 組織の一員としての自覚に欠け、命令系統に支障が生じている。

令和 3 年度 生活介護事業報告書

1. 登録者数 40 人（令和 4 年 3 月 31 日現在）

2. 実績

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
延利用者数（人）	350	303	354	349	339	355
開設日数（日）	22	21	22	22	22	22
令和 3 年度 1 日平均（人）	15.9	14.4	16.1	15.9	15.4	16.1
令和 2 年度 1 日平均（人）	15.6	15.7	15.9	15.4	14.8	16.0
益田市延利用者数（人）	337	292	342	336	327	342
その他延利用者（人）	13	11	12	13	12	13
契約者数（人）	43	43	43	43	43	41
新規契約者数	1	0	0	0	0	0
契約解除者数	1	0	0	2	0	2

	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
延利用者数（人）	297	333	334	244	313	349	3,920
開設日数（日）	21	22	21	17	20	23	255
令和 3 年度 1 日平均（人）	14.1	15.1	15.9	14.4	15.7	15.2	15.4
令和 2 年度 1 日平均（人）	16.6	16.3	17.7	15.6	15.3	15.8	15.7
益田市延利用者数（人）	279	309	308	223	289	317	3,701
その他延利用者数（人）	18	24	26	21	24	32	219
契約者数（人）	42	43	42	42	41	40	
新規契約者数	1	1	0	0	0	0	3
契約解除者数	0	0	1	0	1	1	6

令和 3 年度 障害別契約者数（令和 4 年 3 月 31 日現在）			
身体	知的	精神	合計
22 人	14 人	4 人	40 人

（男性 23 名 女性 17 名 平均年齢 53.8 歳）

障がい支援区分別 利用者数

平均障がい支援区分 4.0

区分	区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6
人数	10 人	9 人	12 人	9 人	7 人

3. 主な活動内容

月	社会参加支援	日中活動（創作・レク）	生産活動（畑作業）	その他
4	ライトイットアップブルー 青の作品展 外出行事 お花見 (美都 幡竜湖)	集団レク 軽運動	いちご収穫	
5	GW お楽しみ会 (ビンゴゲーム)	壁面飾り	さつま芋きゅうり いんげんスイカ なす植え付け じやがいも収穫	
6	外出行事 (さんさん牧場・雨天グラントワ)		じやがいも収穫	三施設合同避難訓練 (水害)
7	集団レク (ビンゴゲーム)	壁面飾り；七夕飾り	きゅうり、いんげん豆収穫	
8		壁面飾り 集団レク 軽運動	夏野菜収穫	
9	公民館活動 竹灯籠・創作活動	壁面飾り	白菜植え付け 剪定作業	明誠高校施設見学実習 1 年生
10	おまつりウイーク	壁面飾り：祭り装飾 まつり；音楽発表練習 (合奏・手話歌)	さつまいも・里芋 収穫 秋野菜植え付け	
11	外出行事 ショッピング (キヌヤ SC)	集団レク 軽運動	す	益田養護学校 高等部 2 年生 実習 (6 日間) 避難訓練 (火災) よしがの里職員研修 1 日

12	クリスマス会	習字活動・正月飾り作り（書初め） 壁面飾り；「寅」貼り絵		
1	外出行事 初詣（柿本神社）			
2		集団レク 軽運動		
3	ひな祭り 外出行事 花見 （美都 幡竜湖）	壁面飾り；桜の花 活動写真掲示	じゃがいも ほうれん草 植え付け	

実施した活動（講座 他）

- ・ 講座 エコクラフト、ステンシル、音楽、習字
- ・ リハビリテーション 理学リハビリ 1 回
言語リハビリ 1 回
（リハビリテーションカレッジ島根）
- ・ 視覚パソコン活動 （いわみーる）
- ・ ろう者集団活動 もうろう者の集い（8 月 11 月）
- ・ ボランティア 大正琴

4. 職員研修・会議

研修内容	開催地
4/24 法人研修「利用者の立場に立ったケア」	施設内
6/16 衛生委員会 心肺蘇生法（頭部打撲）	施設内
7/20～21 R3 強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	浜田
7/28 衛生委員会 不審者対応研修	施設内
9/28～29 R3 強度行動障害支援者養成研修（実践研修）	出雲
毎月 生活介護職員会議（ケース検討会議）	施設内
〃 看護職員会議	施設内
運営会議 衛生委員会 各委員会（広報、まつり）	施設内

5、成果と課題

○新型コロナウイルス感染対策のため、活動・講座・行事の制限、縮小や中止された中、小グループでの活動、個別支援を中心に活動を行った。イベントに向けた創作活動、音

楽発表（合奏、手話歌、ダンス）の練習など、無理なく楽しく行えた。祭りウィークでは発表する機会がありそれぞれが程よい緊張感の中、達成感を得たり自信にも繋がった。活動を通じ利用者個々の興味、関心を寄せるものを引き出すことができた。他者との交流の広がりなども一定の効果があったと思う。

- 終礼、ミーティング、職員会議、書面回覧等で情報共有を丁寧に行った。新しい職員に対しての指導については、細やかな指導を心掛けたが、忙しく少ない時間の中で丁寧な指導が行えなかった。
- 自閉症、発達障がいの利用者家族とウインド（島根県西部発達障害者支援センター）の相談面接に同席させていただいた。障がい特性の理解、支援方法を参考にして職員間で統一した支援を行った。知的利用者の水中毒による急変、食事中的ムセ（誤嚥）の症状のある利用者おり、安心したサービスの実施のために観察力や介護技術に向上が必要。
- 職員の休職等人員不足の中、他事業所の応援（送迎 入浴介助 食事配膳 移動介助）をもらいながら支援を行った。特に介助が過密になる時間帯においては、忙しさが優先され、対人援助、丁寧な対応が余裕を持ってできなくなってしまうこともあったが、注意や確認等怠らないように、職員間で声を掛け合うことを意識して支援を行った。
- 新型コロナウイルス感染者（職員1名利用者1名）があった。3日間の事業休止をした。保健所の指示に従い、他事業所の協力をもらい対応を行った。継続的なサービスの提供ができるように、平素からの感染防止対策等の徹底が必要なことを強く思った。
- 利用者（身体障がい）より、自宅で使用していない移乗リフトがあるとのことで、借用しベッドへの移乗に利用させてもらっている。職員間でリフト操作方法を学び、利用者・職員双方が安心安全な移乗介助を行っている。

令和3年度 居宅介護等事業報告書

(居宅介護・行動援護・重度訪問介護・同行援護・移動支援)

1. 実績

(居宅介護)

	身体介護		家事援助		通 院		合 計	
	R2	R3	R2	R3	R2	R3	R2	R3
4 月	194.5	209	167.5	114.5	21	23.5	383	347
5 月	186.5	214.5	158	122.8	18	19	362.5	356.25
6 月	184	215	159.5	158	22	30.5	365.5	403.5
7 月	165.5	216	149	150	18.5	26.5	333	392.5
8 月	176.7	213	148.5	153.3	27	24	352.2	390.25
9 月	192.5	206	150.5	143.2	19	56	362	404.25
10 月	191	232	157	141.25	23.5	15	371.5	388.25
11 月	179	203	156.5	145.25	15.5	31	351	385.25
12 月	187	193.5	175	139.5	26.5	34.5	389	367.5
1 月	216	203	152.25	115.5	27	30	402.75	348.5
2 月	172	181.5	156.75	119.75	16.5	24	345.25	325.25
3 月	214.5	194	153.25	139	28.5	27	396.25	360
合計	2259.2	2480.5	1883.75	1642.05	263	341	4405.95	4463.55

(同行援護・行動援護・重度訪問介護・移動支援)

	同行援護		行動援護		重度訪問介護		移動支援	
	R2	R3	R2	R3	R2	R3	R2	R3
4 月	27.5	41.5	0	2.5	0	0	26.98	31.61
5 月	22	24	0	0	0	0	26.17	21.17
6 月	22	27	0	2.5	0	0	21.66	24.67
7 月	27.5	37.5	3.5	2	0	0	21.52	28.43
8 月	18.5	39.5	3	0	0	0	22.1	30.41
9 月	24.45	24.5	3.5	2.5	0	0	24.44	31.58
10 月	23.5	30	3.5	2.5	0	0	36.05	35.34
11 月	17	18	3.5	2	0	0	26.14	28.67
12 月	25	21	0	2.5	0	0	28.76	26.76
1 月	12	18	0	0	0	0	15.49	17.85
2 月	16.5	26	2.5	0	0	0	20.42	24.03
3 月	25	17.5	2.5	0	0	0	37.93	26.11
合計	260.95	324.5	22	16.5	0	0	307.66	326.63

※ ヘルパー職員会議 ヘルパー会議

2. 利用者数(実人数)

令和4年3月末時点

	令和2年	令和3年
居宅介護	29人	23人
行動援護	1人	0人
重度訪問介護	0人	0人
同行援護	6人	4人
移動支援	6人	7人

3.職員研修

内 容	日 程	場 所	人 数
法人職員研修	4月24日	あゆみの里	3名
福祉職員キャリアパス対応 生涯研修課程(キャリアパス)	5月25、26日	浜田いわみーる	1名
心肺蘇生法講習会	6月16日	あゆみの里	3名
不審者対応講習会	7月28日	あゆみの里	3名

◎成果と課題

成果

- 利用者の日々の細かい心身の様子を報告し合うように努めた。
- 精神障がいのある母親の家事援助に関わり続けることでその方のご家族の生活の質が上がってきた。
- 急な訪問依頼にも調整し対応した。

課題

- ヘルパーの腰痛等の予防とメンテナンスが必要。
- ヘルパーの高齢化が進んでいるため新たな人材確保に努める。

令和3年度 手話通訳事業 事業報告

1. 手話通訳設置事業（益田・津和野・吉賀含む）

	令和3年度	令和2年度
通訳対応件数総数 （センター内・センター外）	472 件 (280 件・192 件)	494 件 (260 件・234 件)
通訳時間	1033 時間 50 分	1160 時間 50 分

津和野町設置日 （毎月第2・4水曜日）

吉賀町設置日 （毎月第2・4木曜日）

○ 職員研修（★）は、オンラインでの研修

- ・6月26日 島根県要約筆記者スキルアップ研修会（★）
- ・7月31日 全通研フォーラム「地域共生社会と自治体手話通訳者のしごと」（★）
- ・8月21日 全通研サマーフォーラム（★）
- ・9月11日 島根県要約筆記者研修会（共通講義・社会福祉）（★）
- ・6月～（毎月2回） 島根県通訳・ガイドヘルパー養成研修会（12月まで）
- ・12月17日 手話通訳体験（津和野町）
- ・12月11日・12日 第25回 全国聴覚障害者福祉研究交流集会（★）
- ・1月16日 手話奉仕員養成講師指導研修（★）
- ・1月27日 人権・権利擁護研修会（浜田）
→ 新型コロナウイルス感染拡大のため欠席
- ・令和4年2月1日 手話通訳者養成講座指導者研修（★）
- ・令和4年3月4日 手話奉仕員養成講座指導者研修【講義編】（★）
- ・令和4年3月10日 手話奉仕員養成担当講師 特別講座（★）

○ 会議

- ・ 令和3年7月27日
令和3年度設置通訳者、手話通訳等派遣コーディネーター会議 1名

○ 盲ろう者学習会

8月6日開催

「バランスのよい食事で健康維持」 講師 益田市健康増進課 吉田眞由美氏
参加者 盲ろう者2名 島根県通訳介助員4名

○ ろう者学習会

（1）11月3日開催

「新型コロナウイルスについて」 講師 津田医院 院長 狩野卓夫氏
参加者 ろう者13名 難聴者4名

（2）11月23日開催

「電話リレーサービスについて」 講師 中井伸之氏
参加者 ろう者15名 手話奉仕員登録者5名

○ 地域での手話教室

【益田市】

- ・ 益田公民館 8名 (7月16日、8月20日、9月17日、10月15日、10月29日、11月19日)
- ・ ゆめタウン益田 15名 (3月26日)

【吉賀町】

- ・ 六日市放課後児童クラブ 延べ13名 (1月5日、3月30日)
- ・ 蔵木放課後児童クラブ 12名 (3月30日)
- ・ 柿木放課後児童クラブ 5名 (3月25日)

2. 手話通訳者及び要約筆記者派遣事業

登録者数			令和3年度			令和2年度		
			益田	津和野	吉賀	益田	津和野	吉賀
手話	通訳者		5	2		5	1	
	奉仕員		43	6	4	54	8	5
要約筆記	手書き	筆記者	7	1	1	8	1	1
		奉仕員	9	2	0	9	2	0
	パソコン	筆記者	5	1		6	1	
		奉仕員	3			3		

派遣件数及び派遣内容		令和3年度		令和2年度	
		手話	要約筆記	手話	要約筆記
医療		124	16	53	16
行政		4	4	4	1
警察・裁判所		1	0	4	0
教育・労働		8	0	3	0
生活		50	2	50	5
講演・会議		13	5	9	12
その他		11	3	4	1
合 計		211	30	127	35

○ 苦情受付対応 1件 (手話通訳について)

○ ヒヤリハット 0件

3. 手話奉仕員・要約筆記奉仕員養成研修事業

○ 手話奉仕員養成講習会

益 田 (令和2年7月～令和3年3月) 基礎課程修了19名(22名受講)

津和野 (令和2年7月～令和3年3月) 基礎課程修了7名(9名受講)

吉 賀 (令和2年7月～令和3年3月) 基礎課程修了4名(4名受講)

○ 研修会（益田・津和野・吉賀含む）

【登録者研修会】

参加 延べ人数	手話 (8回／年)	筆記 (手書き・パソコン7回／年)
益田市	121名	46名
津和野町	7名	5名
吉賀町	7名	1名

【模擬講演会・通訳体験会】

- ・12月17日 手話通訳体験（津和野町） 参加者3名
- ・3月6日 模擬講演会（あゆみの里） 参加者6名

4. あゆみの里手話通訳者等派遣事業

令和3年度			
手話：39件		要約筆記：8件	
外部団体：38件	法人：1件	外部団体：7件	法人：1件
令和2年度			
手話：25件		要約筆記：3件	
外部団体：25件	法人：0件	外部団体：3件	法人：0件

5. 島根県要約筆記者養成事業（島根県より委託）

- ・開催期間 令和3年4月～令和4年2月（令和2年度からの2年間での養成）
- ・開催回数 要約筆記者養成講習会 14回
全国統一要約筆記者認定試験事前学習会 2回
- ・修了者人数 17名（手書き5名、パソコン5名、両コース7名）
- ・合格者数 2名（手書き）

6. 成果と課題

○ 手話通訳設置事業

- ・あゆみの里職員に新型コロナウイルス感染陽性者が出たため、設置者が通訳に出られないときに、ドライブスルーでのPCR検査時の通訳依頼があったが、防護服等の準備をしておらず、他事業部より分けてもらい、登録の通訳者に対応してもらった。通訳者感染時の保障について検討が必要。
- ・公民館、保育所、学校、企業等への手話出前講座が前年より増えた。吉賀町では、行政の担当者が積極的に動いてもらえたことにより、放課後児童クラブに延べ4回行くことができた。益田市や津和野町でも開催できるよう、行政や当事者団体と一緒に啓発活動を進めていく必要がある。
- ・県内でも、コロナ感染症予防の観点から遠隔手話通訳サービスが始まっている。ZOOMでの対応をしているが、高齢のろう者には、ZOOMを使いこなすことは難しく、他のアプリを使うなど、検討を重ねている。利用しやすい制度の仕組み・内容を当事者団体、益田市障がい者福祉課と一緒に考えていく。

○ 手話通訳者及び要約筆記者派遣事業

- ・新型コロナウイルスワクチン接種が始まったことにより、通訳依頼が微増。しかし、新人登録者と同行の通訳現場は少なく、新しい通訳者の育成ができなかった。令和3年度に3市町で手話奉仕員養成を修了した方が30名おられるので、通訳業務を担えるような通訳者としての養成に力を入れていかなくてはならない。
- ・手話通訳としての対人支援やマナーの部分で、ろう者からの指摘や苦情をいただいた。研修会に取り入れるなどして、行動規範の勉強をし、さらに質の高い通訳が出来るようにしていく。

○ 手話奉仕員・要約筆記奉仕員養成研修事業

- ・コロナウイルス感染拡大のため、研修会を中止や延期の期間コミュニケーション通信を作成し、登録者のモチベーション維持につなげた。
- ・感染対策を取り講師団の協力をいただきながら、研修会を開催。また、令和3年度の手話通訳者養成につなげるための研修会も開催することができた。
- ・要約筆記者養成講習会を現場研修として要約筆記の研修会を開催。利用者である難聴者の声をしっかり聴くことができた。
- ・手話奉仕員養成を3市町（益田・吉賀・津和野）で開催。夜や土曜日に開催することで受講希望者が多かった。都合の悪いときには3か所で受講可能にしたことで欠席回数を減らすことができた。

○ あゆみの里手話通訳者等派遣事業

- ・コロナ禍で講演会等が中止となり派遣依頼が激減。数少ない派遣現場の中から出た課題を職員で共有しながら、より良いコーディネートとなるように心がけた。

○ 島根県要約筆記者養成事業

- ・令和2年度から2か年で養成をしたが、当初24名の受講生だったが修了できたのは17名であった。新型コロナウイルス感染拡大防止で日程変更を2度行ったため、やむを得ず受講できなくなった方もいる。東部会場では、オンラインを使った講義も少しづつ始めている様子。状況を確認しながら検討する。
- ・西部地区に要約筆記者養成講習会の講師が少なく負担が大きい。東部の講師は旅費の関係で何度も呼ぶことができない。県に西部地区の講師を養成するようにお願いする。

○ その他

- ・益田市では、手話通訳士2名、手話通訳者7名と県内でも少ない。手話通訳者養成は2年間（月3回程度）大田市1か所での開催をしている。益田からの参加は難しい状況である。専門的な通訳を行う上で、手話通訳士や手話通訳者は必要であるため、県西部（浜田・益田）での開催を要望していくことが必要と思われる。

令和3年度地域活動支援センター事業報告書

◎開所日数 291 日(4月1日～3月31日)

◎登録者数 (3月31日現在)

	精神	肢体	視覚	聴覚	内部	知的	重複	手帳無	合 計	R2 年度末
益 田	41	2	1	1	0	9	0	7	61	68
津和野	2	1	0	1	0	2	0	0	6	9

◎延べ利用者数 (4月1日～3月31日)

	精神	肢体	視覚	聴覚	内部	知的	重複	その他	合 計	R2 年度 合計
益 田	1,885	4	27	4	0	366	0	532	2,818	2,941
津和野	229	0	0	0	0	7	0	0	236	229

※その他 は、発達障がいの特徴が顕著な利用者、手帳を保持していない利用者

◎延べサービス提供数 (4月1日～3月31日)

			精神	肢体	視覚	聴覚	内部	知的	重複	他	合計	R2 年度 合計
基 礎 的 事 業	1． 憩いの場の提供	益 田	2,091	2	34	0	0	401	0	596	3,124	3,027
		津和野	239	0	0	0	0	7	0	0	246	241
	2． 創作活動・生産活動 仲間作りの機会の提供	益 田	842	1	32	0	0	232	0	606	1,713	1,767
		津和野	2	0	0	0	0	1	0	0	3	0
	3． コミュニケーションや 人間関係づくりの支援	益 田	119	0	13	0	0	23	0	65	220	254
		津和野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
機 能 強 化 事 業	4． 地域交流活動	益 田	46	1	4	0	0	7	0	9	67	33
		津和野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5． 相談（電話も含む）	益 田	1,044	0	9	0	0	290	0	65	1,408	1,351
		津和野	1	0	0	0	0	1	0	0	2	1
1～5 の合計		益 田	4,142	4	92	0	0	953	0	1,341	6,532	6,432
		津和野	242	0	0	0	0	9	0	0	251	242

前年度と比較し、全体的に利用人数は上向き。コロナ禍での過ごし方に慣れてこられたのかもしれない。来所利用については、午前中が多く、昼からは少なくなる傾向にあった。相談件数も増えている。相談をされる方はだいたい固定している。

◎ 成果と課題

①今利用されている方の安定が続くよう、「言葉」に耳を傾けることを基本に支援をする。感情のコントロール、言葉遣い等について振り返りを実施する。

■関わりの長さや、ご利用以前からの関りがあった方に対し感情的になったり言葉が乱れることがあった。

□自分から発信(相談)しづらい方に、声をかけるように努めた。

□地活職員会議にて感情コントロールや言葉遣いの反省をすることで意識できるようになった。今後も継続し、利用者との距離感も大切に、感情コントロール、丁寧な言葉遣いができるように心がけたい。

②個々の「強み」をいかす支援、また個々の「夢」や「希望」をお聞きして少しでも夢や希望に近づくことができるように相談支援事業所等関係機関と連携をとりながら支援をする。

□個々の求める(または必要と思える)支援を探り、地活の役割や環境を整えることに努めた。

□相談支援事業所等と連携をとりながらの支援は必要な方にはできた。

相談支援専門員の方たちも、地活を計画に位置付けることや、情報共有をしてくれるようになってきたと感じる。

□利用されている方々の好きなこと、得意なことを職員だけでなく、利用者どうしも応援できている。

③様々な生き辛さを抱えた利用者を支援していくという目的を忘れず、そのための専門的知識を獲得し実践するための研修会、勉強会に積極的に参加する。

□コロナ禍で研修が中止される中、職員向け、利用者向けの学習会の準備、発表をする中で自らの学習の機会となった。WEB 研修会なども参加した。

④子ども・若者支援センター等関係機関と連携を取りながら、ひきこもりの方が一歩踏み出す『居場所』としての役割の一旦を担うことを目指す。また、地活の予定表やはっぴ一号を利用して、ひきこもりの方、あるいはご家族の方へ直接届くことを目指し、メッセージを地道に発信し続ける。

□「精神障がい者の地域生活を支える会」(地活が事務局)主催の学習会で、地活を現在利用中の当事者の手記をもとに作成した動画を上映した。80 人の参加があった。はっぴ一号にも記事を掲載した。

DVD も貸出ができるよう準備した。当事者、ご家族、支援者等より貸出の依頼があった。

⑤「こもれび」の皆さんの活動をよく知り、また地活の活動よく知っていただくために「こもれび」の例会に毎回参加する。

■地活の活動と例会の日程が重なってしまい参加できなかった。来年度は、勤務調整や予定表に入れて、参加できるようにする。

令和3年度 障害児通所支援事業（放課後等デイサービス）報告書

1. 登録者数（令和4年3月31日現在）

○市町別

益田市	吉賀町	津和野町
10 名	0 名	0 名

○男女別

男児	女児
6 名	4 名

○学年別

小学部 1、2 年	小学部 3、4 年	小学部 5、6 年	計
0 名	3 名	1 名	4 名
中学部 1 年	中学部 2 年	中学部 3 年	
2 名	0 名	2 名	4 名
高等部 1 年	高等部 2 年	高等部 3 年	
0 名	0 名	2 名	2 名

2. 実 績

	令和2年度 延べ利用者数（1日平均利用人数）	開所 日数	令和3年度 延べ利用者数（1日平均利用人数）	開所 日数
4 月	126 人（6.0 人）	21 日	105 人（5.0 人）	21 日
5 月	107 人（5.9 人）	18 日	95 人（5.2 人）	18 日
6 月	139 人（6.3 人）	22 日	106 人（4.8 人）	22 日
7 月	127 人（6.0 人）	21 日	110 人（5.5 人）	20 日
8 月	116 人（6.4 人）	18 日	112 人（5.6 人）	20 日
9 月	109 人（5.7 人）	19 日	106 人（5.3 人）	20 日
小計	724 人（6.0 人）	119 日	634 人（5.2 人）	121 日
10 月	130 人（5.9 人）	22 日	112 人（5.3 人）	21 日
11 月	86 人（4.5 人）	19 日	85 人（4.2 人）	20 日
12 月	128 人（6.0 人）	21 日	111 人（5.2 人）	21 日
1 月	99 人（5.2 人）	19 日	90 人（4.7 人）	19 日
2 月	98 人（5.4 人）	18 日	84 人（4.6 人）	18 日
3 月	148 人（6.4 人）	23 日	119 人（5.4 人）	22 日
合 計	1,413 人（5.8 人）	241 日	1,235 人（5.0 人）	242 日

3. 活動内容

- ・個別指導(20 分程度の課題提供) 絵本、マッチング、パズル、型はめ、紐通しなど

- ・室内遊び（ブランコ、運動遊び、音楽遊び、製作活動、感触遊び…寒天、スライム作り）
- ・外遊び（サッカー、散歩、プール、氷遊びなど）
- ・ドライブ（市内、日原、田万川）
- ・社会参加（万葉公園、運動公園、なかのしま公園、神社、西益田キヌヤ、のぞみの里）
- ・調理実習（カレーライス、焼きそば、ピラフ、流しそうめん）

4. 会議、研修、講演会など

日程	研修、講演会名	場所・人数
毎月 1 回	職員会議（個別ケース、予定の確認など）	
4 月 24 日	法人研修	あゆみ・2 名
6 月 16 日	心肺蘇生講習会	あゆみ・1 名
7 月 4 日	島根県重度心身障がい児（者）守る会研修	あゆみ・3 名
7 月 6 日	放課後等デイサービス連絡会 救急救命講習会	益田・2 名
7 月 13 日	児童発達支援管理責任者更新研修	西出雲・1 名
7 月 25 日	島根県自閉症協会研修会（ZOOM）	浜田・1 名
7 月 28 日	不審者対応講習会	あゆみ・1 名
11 月 13 日	発達障がい地域啓発セミナー2021（ZOOM）	浜田・1 名

5. その他

◎成果と課題

○家庭の様子を保護者に伺い、学校の様子を先生に聞くことで日々の支援に活かすことが出来ている。近年、保護者のニーズが優先されていると感じており、まずは子ども中心の利用の仕方を考えていく必要性を感じている。

○来年度、西益田・高津小学校から 1 名ずつ、新規利用を受けることとなった。関係機関に情報提供を積極的に行うことで、利用に繋がった。

○コロナ化ではあったが、ZOOM で研修に参加し他職員学んだことを情報共有したり、個々の経験を活かし話し合いを持つことで、職員のスキルアップすることが出来た。

○毎月の職員会議の中で、個別支援について議題に上げて話し合っている。パート職員からも、積極的な意見が出ることで支援の幅が広がっている。

○新型コロナウイルス予防対策として、健康チェック表を利用時に毎回確認し、検温をしている。手洗い、うがいを細目に行い営業終了後は消毒を欠かさず行うことで対策を行っている。

令和3年度 日中一時支援事業報告書（案）

1、実 績

	令和2年度		令和3年度	
	月別利用人数	延べ利用人数	月別利用人数	延べ利用人数
4月	14人	75人	10人	39人
5月	11人	51人	6人	11人
6月	2人	5人	1人	4人
7月	14人	36人	10人	44人
8月	14人	89人	11人	97人
9月	2人	5人	8人	14人
小計	57人	261人	46人	209人
10月	7人	11人	8人	14人
11月	2人	5人	1人	4人
12月	9人	15人	10人	24人
1月	10人	21人	9人	24人
2月	5人	6人	4人	8人
3月	15人	55人	12人	61人
合計	105人	374人	90人	344人
月平均利用人数	8.7人		7.5人	

2、登録者数 12名 （障がい者 4名、障がい児 8名）

◎成果

- ・法人全体で体制を整え、困っているご家族の対応も含め、協力して支援にあたることでご家族、ご本人のニーズにこたえることができている。

令和3年度 相談支援事業報告書

1、委託・指定相談支援

◎益田市

支援方法	身体	知的	精神	発達	高次脳	重心	その他	実件数
訪問	248	256	131	81	42	53	11	745
来所相談	82	87	123	60	26	9	0	338
同行	5	9	7	3	7	0	0	29
電話相談	361	226	398	191	64	98	12	1,201
電子メール	0	0	0	0	0	0	0	0
個別支援会議	37	38	17	32	12	6	2	134
関係機関	976	765	552	307	182	368	26	2,749
その他	35	4	22	8	12	3	0	55
計	1,744	1,385	1,250	682	345	537	51	5,251
前年度	1,819	1,622	1,336	616	250	520	5	5,473

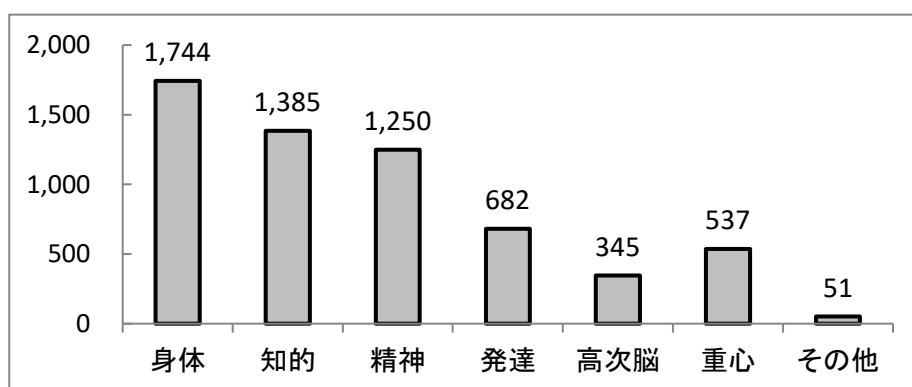
◎津和野町

支援方法	身体	知的	精神	発達	高次脳	重心	その他	実件数
訪問	5	10	14	0	5	0	0	29
来所相談	1	5	18	1	1	0	0	25
同行	0	1	0	0	0	0	0	1
電話相談	15	11	10	3	14	0	0	39
電子メール	0	0	0	0	0	0	0	0
個別支援会議	0	2	0	0	0	0	0	2
関係機関	28	21	81	9	28	0	0	139
その他	2	0	0	1	2	0	0	3
計	51	50	123	14	50	0	0	238
前年度	77	52	107	0	91	0	0	253

◎吉賀町

支援方法	身体	知的	精神	発達	高次脳	重心	その他	実件数
訪問	0	0	6	0	0	0	0	6
来所相談	0	0	0	0	0	0	0	0
同行	0	0	0	0	0	0	0	0
電話相談	0	0	1	0	0	0	0	1
電子メール	0	0	0	0	0	0	0	0
個別支援会議	0	0	2	0	0	0	0	2
関係機関	0	0	26	0	0	0	0	26
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	35	0	0	0	0	35
前年度	0	0	29	0	0	0	0	29

障がい種別
(益田市)



支援内容（益田市）

	身体	知的	精神	発達	高次脳	重心	その他	実件数
福祉サービスの利用等に関する支援	1,281	1,057	810	621	159	508	46	3,949
障がいや病状の理解に関する支援	3	2	9	7	17	2	0	39
健康・医療に関する支援	246	207	131	13	115	26	4	636
不安の解消・情緒安定に関する支援	13	25	150	2	0	0	0	178
保育・教育に関する支援	6	6	10	42	2	4	2	70
家族関係・人間関係に関する支援	27	18	15	0	18	1	0	66
家計・経済に関する支援	6	12	5	0	2	0	0	20
生活技術に関する支援	139	128	64	1	61	0	0	369
就労に関する支援	18	7	29	0	20	0	0	60
社会参加・余暇活動に関する支援	40	26	37	1	9	2	0	75
権利擁護に関する支援	2	5	3	0	0	0	0	8
住居に関する支援	3	0	2	2	1	0	0	7
地域生活移行・自立生活に関する支援	0	0	0	0	0	0	0	0
障害支援区分認定に関する支援	31	26	11	0	3	3	0	61
その他	91	38	89	13	17	7	2	202
計	1,906	1,557	1,365	702	424	553	54	5,740

【福祉サービスの利用】サービスの情報提供、事業者の紹介、利用申請や契約に係る支援、サービスに関する苦情対応、地域における様々な資源の紹介・活用に関わる支援

【障がいや病状理解】障がいの受容・理解に関しての本人や家族への支援

【健康・医療】医療機関等の紹介や同行、服薬管理、生活のリズムや生活習慣

【不安の解消・情緒安定】不安や孤独感の軽減を目的とした傾聴

【保育・教育】幼稚園や保育園の紹介や利用の助言、学校・教育・進路に関わる支援

【家族・人間関係】家族関係、人間関係の調整に関する支援

【家計・経済】年金・手当・生活保護制度に関する支援

【生活技術】金銭管理に関する支援、家事、育児に関わる支援

【就労】就職活動や面接等に関わる支援、雇用条件及び勤務先との調整

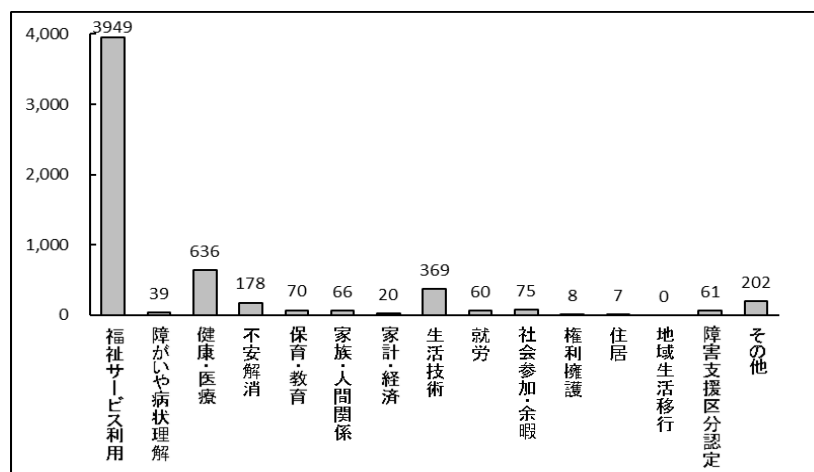
【社会参加・余暇活動】コミュニケーションに関する支援、外出や移動に関する支援、サークル活動の紹介や同行

【権利擁護】苦情に関する相談、法律相談、人権・権利侵害に関する支援

【住居】住宅修繕、住宅改修・改造、住宅環境、住宅情報、バリアフリーに関する支援

【地域生活移行・自立生活】地域生活移行、自立支援プログラム等に関する支援

【障害支援区分認定】障害支援区分認定や認定調査に関する支援



◎研修会、会議、その他

	研 修	会 議
4月	・法人職員研修	・相談支援会議 ・相談支援圏域コーディネーター連絡会議
5月	・相談支援従事者専門コース別研修 「ファシリテーター養成研修」	・相談支援会議（中止） ・島根県相談支援従事者養成研修検討委員会
6月	・相談支援従事者初任者研修（統括） ・心肺蘇生講習会	・相談支援会議（オンライン会議）
7月	・重症心身障害児(者)守る会 視線入力親子研修 ・強度行動障害支援者養成研修（基礎） ・不審者対応講習	・相談支援会議
8月	・相談支援スキルアップ研修 ・相談支援従事者現任者研修 ファシリテーター	・相談支援会議 ・益養生活支援会議（中止）
9月	・相談支援従事者初任者研修（統括） ・強度行動障害支援者養成研修（実践） ・医療的ケア児等コーディネーター 養成研修（前期） ・相談支援従事者現任者研修 ファシリテーター	・相談支援会議
10月	・医療的ケア児等コーディネーター 養成研修（後期） ・地域移行、地域定着支援事業従事者 研修会（オンライン開催）	・相談支援会議 ・自立支援協議会障がい福祉人材育成部会 ・相談支援圏域コーディネーター連絡会議(TV会議)
11月	・相談支援従事者初任者研修（統括） ・ファシリテーター養成研修 （振り返り）	・相談支援会議
12月		・相談支援会議
1月	・精神障がい者地域生活移行・地域定着 支援研修（Zoom）	・相談支援会議（書面会議） ・自立支援協議会障がい福祉人材育成部会 ・自立支援協議会 運営会議
2月		・相談支援会議（圏域コーディネーターのみ参加） ・益養生活支援会議（中止） ・相談支援圏域コーディネーター連絡会議
3月		・相談支援会議 ・益田市地域生活支援拠点等検討会 ・相談支援研修検討委員会

※職員会議は毎月、ミニ会議は毎週実施。
※益田圏域相談支援コーディネーター受託。

2、島根県高次脳機能障がい者支援事業圏域相談支援拠点業務

- ◎目的：益田圏域において専門的な相談支援、関係機関との地域支援ネットワークの構築・高次脳機能障がいに関する研修等を行い、高次脳機能障がい者に適切な支援が提供される体制整備を図ることを目的とする。

【相談のべ件数】

	電話	来所	訪問	メール	その他	実件数
本人	38	19	27	0	4	88
家族	20	5	1	0	0	26
関係機関	167	8	13	4	0	192
計	225	32	41	4	4	306
前年度	178	13	41	3	5	240

※コーディネーター1名分のカウント。

【当事者・家族のつどい】

- 第1回「茶話会とクリスマスツリー作り」

日 時：令和3年11月20日（土）10:00～11:30

場 所：益田市障害者福祉センターあゆみの里（児童デイサービス）

参加者：当事者5名・家族5名



【ネットワーク会議】

- 第1回：令和3年5月21日（金）13:30～15:00 延期

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため

・第1回：令和3年8月6日（金）益田市障害者福祉センターあゆみの里にて実施

・第2回：令和4年1月21日（金）13:30～15:00 益田市 中止

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため

【令和3年度益田圏域高次脳機能障がい者支援研修会】

- 令和4年1月21日（金）13:30～15:00 中止

「見えない障がいと生きる」 発表者 福田 裕也氏

※益田圏域にて多数の新型コロナウイルス感染者が発生したため

○成果と課題

◎各職員が専門的な研修に参加し、事業所内で復命を行い、相談員としての自己研鑽に努めた。

◎グループホームを利用している方々が高齢になり、必要な支援と生活が合わなくなっている。しかし、高齢者分野の方でも入所待ちの状況であり、介護保険支援者等と連携しながら当面の支援を行っている。

◎高次脳の家族を支える介護者も高齢になり支援が必要になったケースの介入や連携を行った。

◎ネットワーク会議等の中止により、連携がより難しくなっている。

令和3年度 あゆみの里就労支援事業(レインボーハウス)報告書

I 就労移行支援事業 利用者なし

II 就労継続支援B型事業

1. 登録者数（令和4年3月31日現在） (人)

	身体	精神	知的	合計
レインボーハウス	0名	6名	11名	17名

2. 1か月延べ利用者数（1日平均利用者数） (人)

	令和3年度	令和2年度
4月	261 (12.4)	373 (17.0)
5月	230 (12.8)	314 (15.7)
6月	289 (13.1)	400 (17.4)
7月	240 (12.0)	380 (17.3)
8月	225 (11.3)	318 (16.7)
9月	242 (12.1)	325 (16.3)
10月	268 (12.8)	374 (17.0)
11月	254 (12.7)	334 (16.7)
12月	254 (12.7)	309 (16.3)
1月	227 (11.9)	310 (16.3)
2月	225 (12.5)	241 (14.2)
3月	261 (11.9)	328 (13.1)
合 計	2976 (12.5)	4,005 (16.1)

3. 平均支払い工賃 (円)

	令和3年度	令和2年度
4月	10,736	14,709
5月	8,198	14,163
6月	10,593	14,913
7月	9,017	22,002
8月	11,144	13,032
9月	8,833	13,292
10月	8,717	14,876
11月	9,277	15,038
12月	12,839	22,342
1月	8,735	12,125
2月	8,192	13,117
3月	11,831	13,841
合 計	118,112	183,450
12か月平均	9,842	15,287

* 毎月の平均支払工賃額＝月の工賃総支給額÷1日平均利用者数

4. 体験利用・実習・見学・ボランティア

○ 実 習 益田養護学校（高等部 1 年 4 名）

○ 見学 エスポア 1 名

○ ボランティア 精神福祉ボランティア「こもれび」

（新型コロナウイルスの感染対策のため中止）

5. 活動状況

4 月		10 月	あゆみの里おまつりウィーク
5 月	健康診断	11 月	避難訓練
6 月	避難訓練	12 月	茶話会
7 月		1 月	
8 月		2 月	利用者説明会
9 月		3 月	

※新型コロナ対策のため、利用者会議の代わりにアンケートをとった。

6. 職員研修・会議等

○ 職員研修

内 容	日にち	場 所	人数
令和 3 年度福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程（初任者コース）	7 月 29 日（木）～ 30 日（金）	浜田	1 名
「作業受託単価」の決め方セミナー	10 月 6 日	オンライン	1 名
令和 3 年度発達障がい者就労支援研修	10 月 30 日	オンライン	4 名

7.成果と課題

○ 成果

- ・ 新規利用者 2 名あり。
- ・ 菓子工房の営業許可がおりて正式に製造できるようになり、おまつりウィークで販売することができた。
- ・ 外作業ができる利用者が増えた。
- ・ 印刷の受注を再開し、年賀状や名刺印刷に対応することができた。

○ 課題

- ・ ウエスの材料の仕入れが引き続き不安定なので、早め取引業者へ連絡し、材料が切れないようにする。
- ・ 焼きドーナツは、利用者と定期的に製造販売できるよう、スケジュールを立てて進めていく。
- ・ 上半期中に 2 名新規契約者があったが、下半期中に 3 名契約終了となったので、利用者数は減っている。見学や体験の相談があれば積極的に受け入れていく。

令和 3 年度 あゆみの里就労継続支援 B 型事業(たんぽぽ)報告書

1. 登録者数（令和 4 年 3 月 31 日現在）（人）

	身体	精神	知的	合計
たんぽぽ	0 名	12 名	8 名	20 名

2. 1 か月延べ利用者数（1 日平均利用者数）（人）

	令和 3 年度	令和 2 年度
4 月	280 (12. 7)	283 (12. 9)
5 月	246 (13. 7)	255 (12. 8)
6 月	299 (13. 6)	295 (12. 8)
7 月	257 (12. 9)	244 (11. 1)
8 月	241 (12. 1)	248 (13. 1)
9 月	255 (12. 1)	286 (14. 3)
10 月	248 (11. 8)	335 (15. 2)
11 月	229 (11. 5)	272 (13. 6)
12 月	254 (12. 1)	299 (14. 2)
1 月	227 (11. 9)	270 (15. 0)
2 月	238 (12. 5)	262 (15. 4)
3 月	313 (14. 2)	340 (14. 8)
合 計	3087 (12. 6)	3, 389 (13. 7)

3. 平均支払い工賃（円）

	令和 3 年度	令和 2 年度
4 月	1 0, 1 0 3	1 0, 6 8 7
5 月	7, 6 6 8	1 0, 0 7 5
6 月	9, 9 0 2	1 1, 2 3 9
7 月	9, 2 6 3	1 8, 8 2 0
8 月	1 1, 2 1 5	9, 1 8 3
9 月	9, 7 7 5	9, 3 3 1
10 月	1 0, 3 4 7	9, 4 2 5
11 月	9, 8 7 4	9, 7 9 7
12 月	1 3, 5 4 4	1 1, 1 6 6
1 月	9, 5 0 7	7, 9 6 5
2 月	9, 7 1 2	7, 4 4 3
3 月	1 0, 9 5 2	1 0, 7 1 3
合 計	1 2 1, 8 6 2	1 2 5, 7 4 4
12 か月平均	1 0, 1 5 5	1 0, 4 8 7

* 毎月の平均支払工賃額＝月の工賃総支給額÷1 日平均利用者数

*

4. 体験利用・実習・見学・ボランティア

○ 実 習 益田養護学校（高等部 1 年 2 名）

○ 見学 エスポア 1 名

○ ボランティア 精神福祉ボランティア「こもれび」

（新型コロナウイルスの感染対策のため中止）

5. 活動状況

4 月		10 月	あゆみの里おまつりウィーク
5 月	健康診断	11 月	避難訓練
6 月		12 月	
7 月		1 月	
8 月		2 月	利用者説明会
9 月		3 月	避難訓練

※新型コロナ対策のため、利用者会議の代わりにアンケートをとった。

6. 職員研修・会議等

○ 職員研修

内 容	日にち	場 所	人数
「作業受託単価」の決め方セミナー	10 月 6 日	オンライン	1 名
令和 3 年度発達障がい者就労支援研修	10 月 30 日	オンライン	4 名

7. 成果と課題

○ 成果

- ・利用者 1 名、一般就労が決まった。
- ・新規利用者 2 名あり。
- ・移転先が決まり、工事の進捗によって引っ越しの準備をしていく。
- ・トーイツの作業が一日で納品できないほどの日が続いたが、利用者の皆さんが体調を崩すことなく作業にとりまれたことで、よい収入が得られた。

○ 課題

- ・休んでいる方の再開がなく利用者数が伸びていない。相談員にも相談しながら再開を促していく。
- ・トーイツの作業量が減っているが、畑作業などレインボーハウスと共同で作業をすることで利用者の作業を確保する。